



NAGOYA FRONTIER

名古屋市公民連携推進施策



名古屋市では、公民連携推進施策を「NAGOYA FRONTIER」として推進しています。

公民連携とは

企業や各種法人、NPO、大学などの多様な民間主体と行政が、相互の対話を通じて連携し、それぞれが持つアイデアやノウハウ、資源、ネットワークなどを結集することで、行政課題や社会課題の解決に資する新たな価値をともに創出（共創）すること

公と民の共創で、ともに挑み、ともに拓く

行政が抱える課題の複雑化・多様化により、民間の創意工夫やイノベーションを活かした課題解決の重要性が増しています。

NAGOYA FRONTIERでは、民間と行政が対話を通じて手を取り合い、互いの強みを活かし協働することで、新たな価値をともに創出し、市民・民間・行政の「三方よし」となる課題解決を目指しています。

民間企業等

強み

- 社会変化への対応力
- スピード感
- 豊富なアイデア・ノウハウ

メリット

- 知名度・信用力の向上
- 行政リソースの活用
- 新たな事業機会の拡大
- 研究成果の実証、社会への還元

⑧ 名古屋市

強み

- 信頼性
- 信用性
- 公共性
- 影響力
- 安定性
- 継続性

メリット

- 行政課題等の解決
- 公共サービスの質の向上
- 地域経済の活性化
- 行財政の見直し

新たな価値の創造、課題解決へ

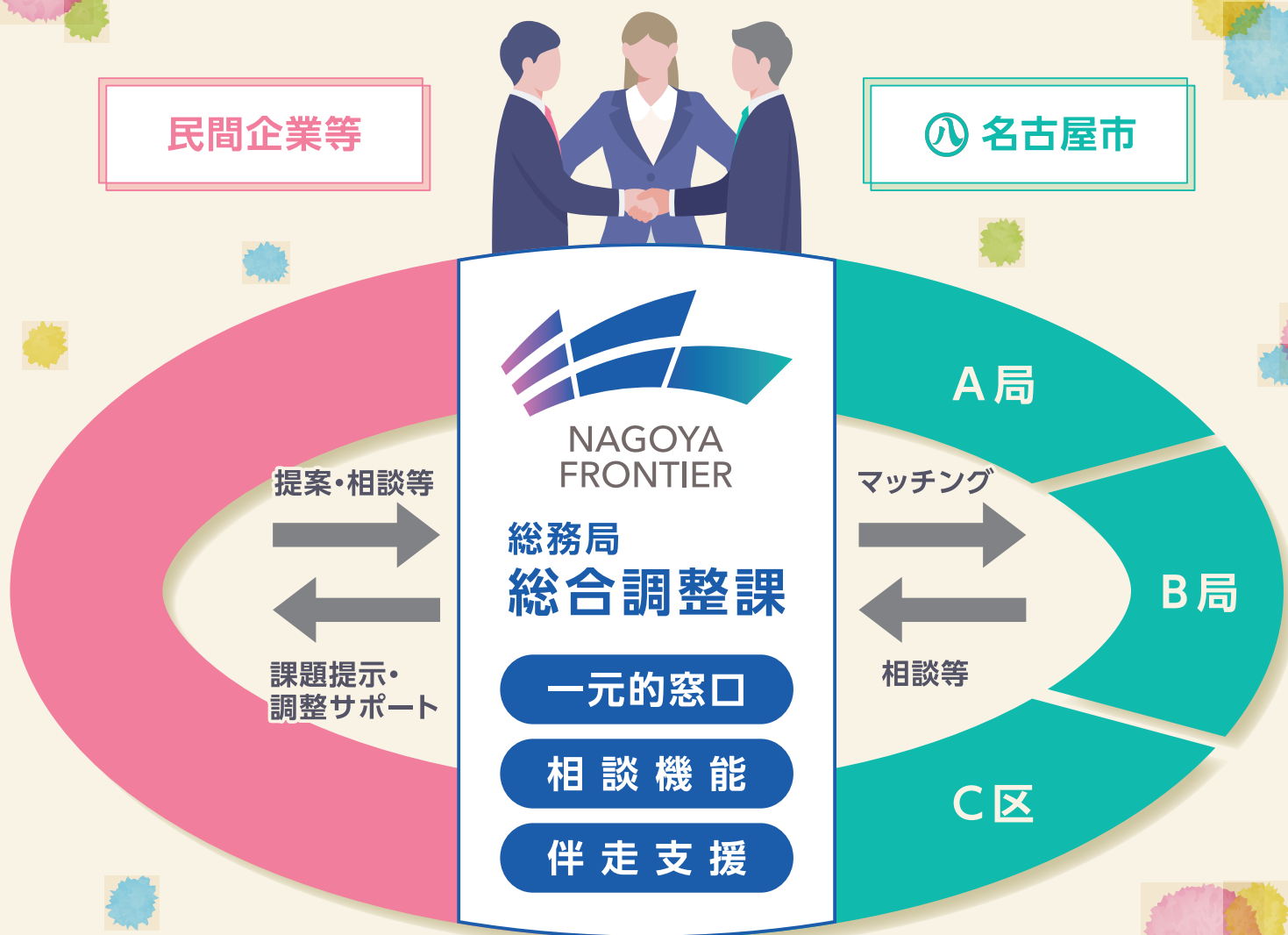
NAGOYA FRONTIERでは、行政課題・社会課題の解決に繋がる公民連携の提案・相談を総務局総合調整課が一元的に受け付けています。

2つの民間提案制度を通じて募集を行っており、提案受付後は庁内で親和性の高い部署へのマッチングや、連携の実現に向けた調整・サポートを行っています。

両者間のコミュニケーションとマッチングをサポート

民間企業等

名古屋市



名古屋市の民間提案制度

テーマ型提案制度

名古屋市が抱える様々な課題をテーマとして提示し、その解決につながる技術やノウハウに関する提案を募集する制度です。

フリー型提案制度

テーマ型提案以外で、社会課題等の解決につながる技術やノウハウに関する自由な提案を、施策分野・事業分野を問わず募集する制度です。

名古屋市公民連携指針

名古屋市における公民連携に関する基本的な考え方やプロセス等を「名古屋市公民連携指針」として取りまとめています。



名古屋市

大学

公民交流フィールドについて

民間企業

「公民交流フィールド」は、名古屋市との連携に関心をお寄せいただいた民間企業等の皆様を対象とした会員登録制のネットワークです。継続的な公民連携の推進を目指した仲間づくり・アイデア創出の場として運営しており、公・民または民間同士の対話や連携を生み出すことにより、さまざまな課題の解決に繋がるイノベーションを促すことを目的としています。

所在地に関わらず、企業・各種団体・大学などの皆様にご登録いただけます。



経済団体

NPO

会員登録はこちらから

登録費・年会費無料

金融機関

名古屋市公民連携ポータルサイト

<https://www.nagoya-frontier.city.nagoya.jp>

公民連携ポータルサイトでは、フォームからのご提案や公民交流フィールドへの会員登録を受け付けているほか、名古屋市の公民連携の事例紹介や、イベント情報も発信しています。



お気軽にお問い合わせください



NAGOYA
FRONTIER

公民連携推進施策「NAGOYA FRONTIER」に関するお問い合わせ

名古屋市総務局 総合調整部 総合調整課（公民連携推進担当）

☎ 052-972-2215 ✉ nagoya-frontier@somu.city.nagoya.lg.jp